

愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会議（令和元年度第1回）について

本年度の諮問事項は次のとおりである。

諮問事項

外国人生徒等にかかる入学者選抜について

○ 諮問理由

今日、外国人労働者とその家族など国内に居住する外国人は増加しつつある。この4月には改正出入国管理法が施行され、全国でも有数の在留外国人を有する本県においても、その傾向が一層高まることが予想される。

こうした中、本県では、従来から外国人生徒等の高等学校受検に配慮した入学者選抜制度を設けており、全日制課程では、特別選抜「外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる入学者選抜」を実施するとともに、定時制課程前期選抜では、基礎学力検査の漢字にルビを振る、面接は個人面接とする、などの対応をしてきた。

今後、外国人生徒等の増加が予想されることから、これまで以上に公立高等学校を受検しやすい環境を整えていくために、入学者選抜制度を検討していく必要がある。